



中景

## 立教大学 ロイドホール（18号館）・池袋図書館

建築物の熱負荷の低減。黒く燻した質感を持つ、味わい深いテラコッタルーバーを使用しました。

東京都環境局が推進する建築物における環境配慮の取組で建築主が自主的に行う、建築物環境計画書制度を適用しています。南北面窓部に庇を設置、東西面窓部に縦方向にテラコッタルーバーを設置しています。これは、建築物の形状及び配置を検討し、西日の日射を遮光し、建築物の熱負荷の低減を目的とします。ここでは質の高い建築物の提供と環境技術を促進する一環として、テラコッタルーバーを採用しています。熱を吸収する黒色とやきものの素材感は外壁・屋根の断熱 窓部の熱負荷の低減に貢献しています。



全景

### DATA

施主：立教学院  
 設計：日建設計  
 施工：清水建設  
 所在地：東京都豊島区西池袋3-34-1  
 竣工：2012/08

### 商品情報

テラコッタルーバー：TL-D006/E11112-61 L=500  
 外装床タイル：LGWTQ31(DINAONE)

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

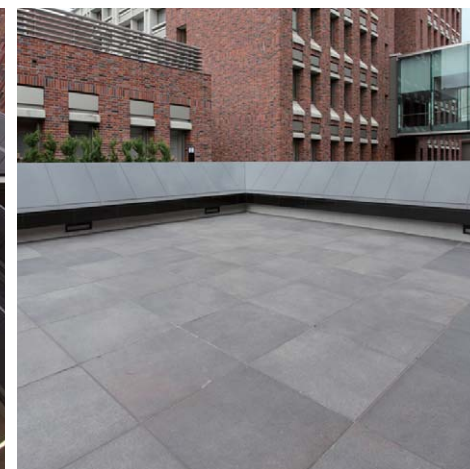
### 外観



近景

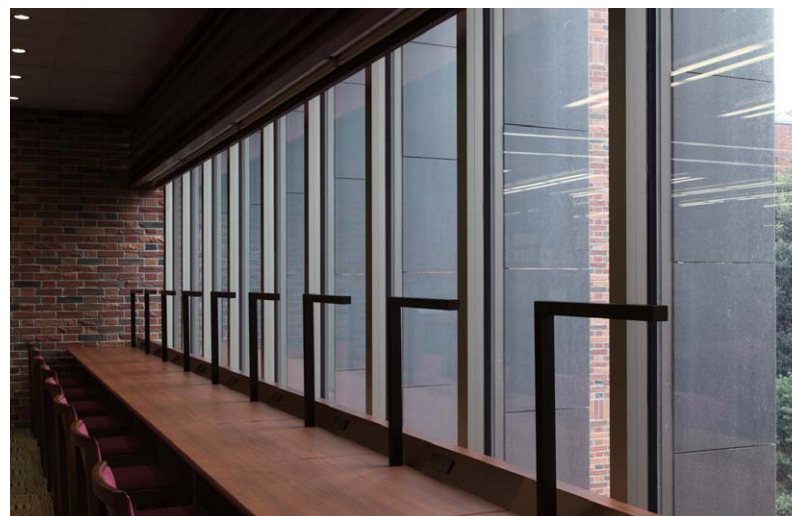


見上げ

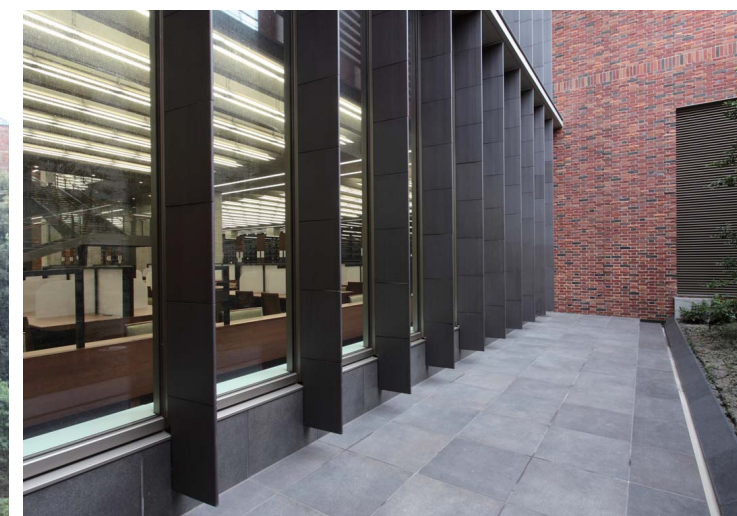


複合棟側屋上テラス

### 外観

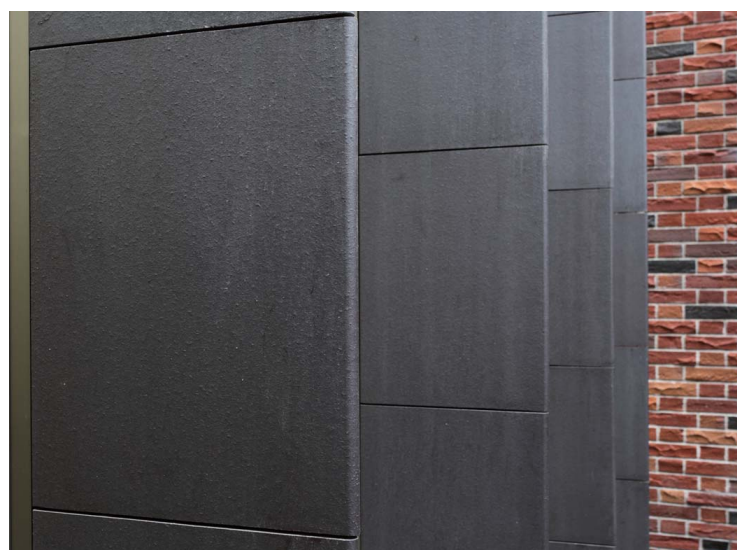


図書館室内からの近景

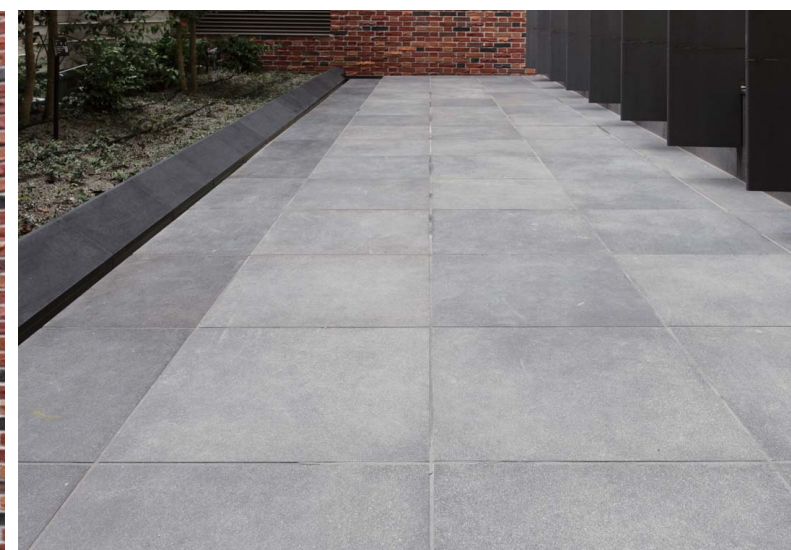


中庭全景

### ディテール



テラコッタルーバーディテールアップ



タイルディテールアップ